

## 第 48 回胆振日高支部コンテスト規約(案)

### 1. はじめに

10月23日、第47回胆振日高支部大会において原案の承認を頂き、方向性を決めました。それに従って、以下のように第48回胆振日高支部コンテスト(案)を提案させていただきます。

今回のコンテスト規約の変更点は要約すると以下のようになります。

- (1) 管外局の胆振日高管内への乗り入れを認める。(胆振日高管内に移動した局は全て管内局とする)
- (2) 周波数に 1.8MHz を追加する。
- (3) ニューカマーとトリプルバンド部門を廃止する。管内・管外とも個人局は電信、電信電話、V/U の 3 部門とする。社団局は従来通り電信電話のみとする。
- (4) クラブ対抗は、表彰をやめ結果発表のみとする。
- (5) 表彰は従来通りとするが、予算の都合上副賞をやめる。
- (6) 書類締め切りは 3 週間後の日曜日必着とする。
- (7) 特別局はチェックログのみとして受け付ける。

### 2. 意見の募集

この支部コンテスト案にご意見のある方は、お名前・コールサイン・連絡先メールアドレスをご記入のうえ、[ja8pmn@jarl.com](mailto:ja8pmn@jarl.com) へご連絡ください。当支部管外のアマチュア局のご意見も歓迎します。JARLNEWS の夏号の締め切りが 5 月中旬と思われるので、3 月一杯受け付けます。ただし、ご意見がそのまま規約に反映されることは約束できません。

### 3. 第 48 回胆振日高支部コンテスト規約(案)

- (ア) ○日時 2023 年 8 月 25 日(金)21:00～8 月 27 日(日)21:00 までの 48 時間  
(8 月第 4 週の金・土・日)  
○使用周波数 1.8MHz～1200MHz(除く :3.8/10/18/24MHz)
- (イ) 交信相手  
○管内局:日本国内のアマチュア局  
○管外局:胆振日高管内のアマチュア局

○管外局が胆振日高管内へ移動してきた場合は胆振日高管内局とカウントする。

○胆振日高管内局に限り常置場所（固定的にアンテナを設置した場所）と移動先の 2 地点運用を認める。

(ウ) コンテストナンバー

○管内局:RS(T)+市郡ナンバー

○管外局:RS(T)+都府県支庁ナンバー

(エ) 参加部門

【管内・管外局共に】

[個人局]

○HF 電信マルチバンド(1.8~28MHz)

○HF 電信電話マルチバンド(1.8~28MHz)

○V/U 電信電話マルチバンド(50~1200MHz)

[社団局]

○電信電話マルチバンド(1.8~1200MHz)

(オ) 得点,マルチプライヤー

○管内局:国内のアマチュア局との完全な交信を 1 点 46 都府県,胆振日高以外の 12 支庁,胆振日高管内の市郡,小笠原・南鳥島をマルチとする。

○管外局:胆振日高管内局との完全な交信を 1 点,胆振日高の市郡数をマルチとする。

○同一バンドの交信はモードが異なっても 1 回しかカウントしない)

○常置場所と移動場所が異なる局は別の局として扱う。(例:JA8〇〇〇と JA8〇〇〇/8 はそれぞれ 1 点)

(カ) 総得点

○各バンドにおける得点の和×各バンドで得たマルチの和

○クラブ対抗:参加者の総得点×クラブ総参加人数で計上する。

(キ) 提出書類

○JARL 設定のサマリー,ログまたは同形式のものを使用(A4 判)

○電子ログの提出は JARL 制定様式を使用

○コンテストの名称は「胆振日高コンテスト」と明記

○参加部門,種目の名称は次のように記入

・コードナンバー欄に「管内」「管外」の区別を記入

・名称欄に参加した部門の名称を記入(例:個人局 HF 電信マルチバンド部門)

・移動先と 2 地点運用をした場合には固定運用地と移動運用地の双方

を備考欄に記入

- ・ 社団局は運用者すべての氏名と資格を備考欄に記入
- ・ クラブ所属の参加者はサマリーシートに所属クラブ名を記入

(ク) 入賞

- 各種目の参加局数に応じて賞状を発行し翌年支部大会で表彰する
- 参加 5 局以下は 1 位のみ,6 局から 10 局は 2 位まで,10 局を超えた場合は 3 位まで表彰する
- 提出されたサマリーシート記載のクラブ名ごとに総得点を計算し,順位を計上したうえで,結果を発表する。
- 特別局はチェックログとして受け付ける。

(ケ) 書類提出締め切り

- 郵送の場合は、9 月 17 日(日)必着
- 電子ログは 9 月 17 日 23:59 のタイムスタンプまで有効